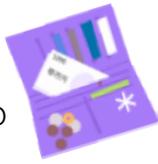


住まい探しのチェックポイント

1 予算

- ☆まずは予算の上限を決めます。
- ☆また、これ位ならという諸費用の希望予算も決めておきましょう。
- ☆ちなみに、家賃はバイト代・仕送りなどを合せた収入の3分の1以下を目安にしましょう。
- ☆通学経費（定期代等）も調べましょう。
- ☆契約時にかかる経費（敷金・仲介料等）も確認しましょう。また、4年分（2年分）一括払いで割引等契約方法もいろいろです。
- ☆無理のない予算を立てましょう。



2 通学時間・場所

- ☆大学の周辺や通学の便がいいのが一番。
- ☆アルバイトや友人との交流も考えて場所を選びましょう。



3 部屋の設備・広さ

- ☆生活や家具に合わせた広さを決めましょう。家具付などもあります。
- ☆バス・トイレはユニット式かセパレート式があります。給湯方法や追い炊きの可否も確認してください
- ☆白炊や暖房方法も考えて。安全面からガスや石油の使用できない物件もあります。



4 安全性

- ☆物件のセキュリティだけでなく、立地状況（周囲からの見通しの良さ）や通学経路に暗がりがないか等も確認して、
- ☆人気の有無も重要なポイントです。なぜ不人気の場所なのか？



下見の際のチェックポイント

1 室内

- ☆部屋の広さ（間取り）はイメージ通り
- ☆収納、キッチン、バス、トイレの使い勝手は？
- ☆コンセントの数と位置。
- ☆電話、テレビの端子の位置。
- ☆インターネット環境が（ない場合は単独で引ける？）整っているか。
- ☆日当たり、風通し、防音、防犯は？
- ☆大きな傷や汚れはないか？（あったら修繕してくれるかも？）
- ☆入居前に必ず室内の様子を写真撮っておこう！



2 室外

- ☆最寄り駅やバス停、大学までの所要時間。
- ☆周辺の環境や施設（スーパーやコンビニ、銀行、病院等）もチェック。
- ☆ゴミ置き場などの共有スペースの管理。
- ☆隣家と接している等、侵入しやすい場所はないか？



下見の際持参するもの

- 1 物件説明資料
- 2 筆記用具 必要なことをメモしましょう。
- 3 カメラ 複数の物件を比較する時に便利。また入居前のキズ、汚れを撮っておくと、何かあった時に役立ちます。
- 4 メジャー 家具や荷物の配置及び搬入、搬出を想定して、室内だけでなく廊下や玄関も測っておきましょう。
- 5 方位磁石 日照のチェックに。
- 6 時計 駅やスーパーまでの時間を測ります。
- 7 地図 歩くだけだとわからないことも。

